化学療法プロトコール・レジメン登録用紙

登録プロトコール名	DTX+CPA(TC)+トラスツズマブ+ペルツズマブ
診療科	乳腺外科
診療科責任者	
申請者名	西　隆
適応	乳癌
登録年月日	2019.04.11

抗がん剤名称	投与経路	標準投与量
パージェタ	div	[初回] 840mg
		[2回目以降] 420mg
ハーセプチン(Tmab)	div	[初回] 8mg/kg
		[2回目以降] 6mg/kg
ドセタキセル(DTX)	div	75mg/m^2
エンドキサン(CPA)	div	600mg/m^2

承認	承認	承認
委員長	副委員長	事務局

投与スケジュール:　3週毎

投与順	Rp	経路・時間	−1	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
①	血管確保・フラッシュ用 生食 100mL			●																					●						
②	[初回] パージェタ 840mg + 生食 250mL	div 60min		●																											
	[2回目以降] パージェタ 420mg + 生食 250mL	div ※30min																							●						
③	フラッシュ用 生食 50mL			●																					●						
④	[初回のみ] ハーセプチン(8mg/kg) + 生食 250mL	div 90min		●																											
	[2回目以降] ハーセプチン(6mg/kg) + 生食 250mL	div ※30min																							●						
⑤	フラッシュ用 生食 50mL			●																					●						
⑥	カイトリル 3mg/100mL+デキサート 9.9mg	div 30min		●																					●						
⑦	ドセタキセル(75mg/m^2)+生食250mL	div 60min		●																					●						
⑧	エンドキサン(600mg/m^2)+生食2ポート100mL	div 30min		●																					●						
⑨	①,③,⑤いずれかの残液でフラッシュ			●																					●						
⑩	デカドロン錠 8mg/日 (2×朝夕食後)	p.o			●	●	●																			●	●	●			

※初回投与の忍容性が良好であれば、2回目以降の投与時間は30分間まで短縮可

(備考)パージェタ
何らかの理由により予定された投与が遅れた場合には、以下の通り投与するのが望ましい。
(1)前回投与日から6週間未満:420mgを投与

開始予定日　□あり　年　月　日　　□なし